### 平成28年度 高等部 社会生活シラバス(1学年)

時数 7時間/週

#### 教科等のねらい

・社会生活で必要な知識、技能を高め、主体的に社会と関わろうとする実践的な態度を育てる。

#### 主な指導内容

- ・金銭・買い物(店舗の選び方、予算内での買い物、支払い)
- ・公共施設の利用と理解(市役所、図書館、ハローワーク)
- ・公共交通機関の利用と理解(目的地までの経路と交通機関の選択)
- 社会余暇(芸術鑑賞)
- ・基本的な社会生活に関すること(場に応じた対応、援助依頼、ルールやマナー)

#### 評価方法

- ・観点(①関心・意欲・態度 ②知識・理解 ③技能 ④思考・判断・表現)を設定し、複数職員の観察から評価する。
- ・単元の終段で学習した内容が実際にできるか実技検査の機会を設定し、達成度を評価する。

### 指導計画(各学年の計画による)

月	単元名	指導内容(◎:重点)	主な学習活動	評価
4	「友達との関	・自己紹介や他者理解	・自己紹介や質問などを通し、友達の	12
	係づくり」	・友達への言葉がけ	ことをより理解する。	
			・友達と一緒に遊ぶ。その中で友達へ	24
		・校舎探検	の優しい言葉遣い(コミュニケーシ	
			ョンの仕方)を知り、練習する。	
			<ul><li>グループになりお互いに助け合い、</li></ul>	1
			クイズを解きながら校舎をめぐる。	
4	「地域の文化	・交通ルール、集団歩行	・徒歩で開山堂に行き、公共施設を利	13
	財」	◎公共施設の利用	用する。	
		・社会マナーの理解	・校外学習のお礼状を書く。	3
5	「コンピュー	・コンピュータ操作	・動画や音楽の閲覧の仕方や、危険性	
	タの使い方」	・情報モラル	について理解する。	
6	「公共施設の	◎お金の学習	・硬貨や紙幣の種類(違い)を理解し	2
	利用」	◎買い物の仕方・支払い方	概算の買い物ができるように練習を	
			行う。	
		・公共施設の働きの理解	・自分が暮らす町には、どんな公共施	1
			設があり、どんなサービスを行って	
			いるかを理解する。	
			・八色の森公園に行き、バーベキュー	
			施設を利用する。	
6	「お店の利用」	◎電車・バスの乗り方	・公共交通機関を利用し、小出または	123
		◎買い物の仕方	六日町の公共施設に出かける。	
		◎飲食店の利用の仕方	・生徒の興味に応じて、複数の余暇内	
		・余暇の充実(例:カラ	容から選択させ、活動を楽しむ。	

		オケ、ボーリング等)	・飲食店でメニューを選び、自分で支	13
		◎図書館等の利用	払いを行う。	
		・療育手帳の使い方	・公共施設を実際に利用し、使い方を	2
			知る。	
		・校外学習の振り返り	・写真や文章で振り返りを行う。	4
7 •	「宿泊施設の	◎宿泊学習事前指導	・宿泊学習についての日程やねらいを	12
9	利用」	・入浴・シャワーの仕方	知り、活動の見通しをもつ。	
	(自然体験施	・布団の敷き方・たたみ	・選択活動の説明を聞き、活動の見通	13
	設)	方	しをもち選択する。	
		・係活動(選択活動、グ	・必要に応じて、入浴施設やホテルUB	3
		ループ活動、部屋)の	での練習を行う。	
		役割分担	・グループ活動、部屋の中での役割分	1
			担をし、自分の仕事を理解する。	
		・宿泊学習の振り返り	・写真や文章で振り返りを行う。	4
10	「困った時の	◎援助依頼	・日常の中で起こりそうな困る場面を	3
	対応」	・敬語の活用(使い方)	想定したSSTを行い、対応の仕方を練	
			習する。	
			・職場や作業、社会に出たときに使う	3
			敬語の話し方について練習する。	
			※課題別グループ指導	
11	「金銭の扱い」	お金の種類	・硬貨や紙幣の種類(違い)を理解す	2
		Aちょうど出す、概算で出	る。	
		す練習	・概算の買い物ができるように練習を	3
			行う。	
		B貯金・貯蓄の仕方	・将来、適切な金銭管理ができるよう	1
		通帳やカードについて	1ヶ月の支出入について考える。	
		家計簿のつけ方	※課題別グループ指導	
1 •	「選挙と社会」	<ul><li>政治の仕組み</li></ul>	・政治に関わる語句について学ぶ。	12
2		・選挙の方法	・選挙の仕組みと意義について理解す	
			る。模擬投票を行う。	
3	「会の企画」	・会の企画と実行	・卒業生に対する感謝とお祝いの気持	12
		・感謝の伝え方	ちをもち、卒業生が喜ぶ会の内容を	
			企画、準備する。	
			・飾りつけ等の仕事を分担して行う	3

# 【デイリーカリキュラム】

月1回	「奉仕活動」	・委員会活動の意義	・生徒が気持ちよく学校生活を送る	14
			ための活動を考え、実施する。	

## 平成28年度 高等部 社会生活シラバス(2学年) 時数 7時間/週

#### 教科等のねらい

・社会生活で必要な知識、技能を高め、主体的に社会と関わろうとする実践的な態度を育てる。

#### 主な指導内容

- ・金銭・買い物(店舗の選び方、予算内での買い物、支払い)
- ・公共施設の利用と理解(市役所、図書館、ハローワーク)
- ・公共交通機関の利用と理解(目的地までの経路と交通機関の選択)
- 社会余暇(芸術鑑賞)
- ・基本的な社会生活に関すること(場に応じた対応、援助依頼、ルールやマナー)

#### 評価方法

- ・観点(①関心・意欲・態度 ②知識・理解 ③技能 ④思考・判断・表現)を設定し、複数職員の観察から評価する。
- ・単元の終段で学習した内容が実際にできるか実技検査の機会を設定し、達成度を評価する。

#### 指導計画(各学年の計画による)

月	単元名	指導内容(◎:重点)	主な学習活動	評価
4	「会の企画」	・会の企画、運営	・新入生に対する歓迎の気持ちをもち	1)
		・会場の準備	新入生が喜ぶ会の内容を企画する。	
		・司会の仕方、会の進行	・司会や飾りつけ等の仕事を分担して	3
			行う。	
5	「飯盒炊さん」	• 交通ルール	・徒歩で八色の森公園に行き、公共施	23
		・集団歩行	設(公園)を利用する。	
		◎公共施設の利用	(飯盒炊さんの練習)	
5	「コンピュー	・コンピュータ操作	・動画や音楽の閲覧の仕方や、ネット	2
	タの利用」	・携帯の使い方	の危険性について理解する。	
		・情報モラル		
6	「宿泊施設の	◎宿泊学習事前指導	・選択活動の説明を聞き、活動の見通	14
	利用」	・入浴・シャワーの仕	しをもち選択する。	
7	(自然体験施	方	・必要に応じて、入浴施設での練習を	3
	設)	・布団の敷き方・たた	行う。	
9		み方	・グループ活動、部屋の中での役割分	12
		・係活動(選択活動、グ	担をし、自分の仕事を理解する。	
		ループ活動、部屋)の		
		役割分担		
9	「お店の利用」	◎電車・バスの乗り方	・公共交通機関を利用し、小出または	3
		◎買い物の仕方	六日町の公共施設に出かける。	
10		◎飲食店の利用の仕方	・生徒の興味に応じて、複数の余暇内	1)
			容から選択させ、活動を楽しむ	

		・余暇の充実(例:カ	・飲食店でメニューを選び、自分で支	3
		ラオケ、ボーリング	払いを行う。	
		等)	・公共施設を実際に利用し、使い方を	2
		◎図書館等の利用	知る。	
		・療育手帳の使い方		23
		・校外学習の振り返り	・写真や文章で振り返りを行う。	
12	「選挙と社会」	・政治の仕組み	・政治に関わる語句について学ぶ。	1
		・選挙の方法	・選挙の仕組みと意義について理解す	23
			る。模擬投票を行う。	
1	「金銭の扱い」	お金の種類	・硬貨や紙幣の種類(違い)を理解す	2
		Aちょうど出す、概算で出	る。	
		_ す練習	・概算の買い物ができるように練習を	3
			行う。	
		B貯金・貯蓄の仕方	・将来、適切な金銭管理ができるよう	4
		通帳やカードについて	1ヶ月の支出入について考える。	
		・家計簿のつけ方	*課題別グループ指導	
1	「修学旅行」	・行先オリエンテーシ	・修学旅行についてのおおまかな日程	1
		ョン	やねらいを知り、活動の見通しをも	
2		◎公共機関の利用	つ。	
		◎ホテルの利用の仕方	・行先で、働く人の姿に着目できるよ	2
		◎様々な職についての調	う、仕事の種類や内容について調べ	
		ベ学習 等	学習を行う。	
			*課題別グループ指導	
3	「会の企画」	・会の企画と実行	・卒業生に対する感謝とお祝いの気持	1)
		・感謝の伝え方	ちをもち、卒業生が喜ぶ会の内容を	
		・リーダーとしての役	企画する。	
		割	・司会や飾りつけ等の仕事を分担して	3
			行う。	

## 【デイリーカリキュラム】

月1回	「奉仕活動」	<ul><li>委員会活動の意義</li></ul>	・生徒が気持ちよく学校生活を送るた	13
			めの活動を考え、実施する。	

### 平成28年度 高等部 社会生活シラバス(3学年) 時数 7時間/週

#### 教科等のねらい

・社会生活で必要な知識、技能を高め、主体的に社会と関わろうとする実践的な態度を育てる。

#### 主な指導内容

- ・金銭・買い物(店舗の選び方、予算内での買い物、支払い)
- ・公共施設の利用と理解(市役所、図書館、ハローワーク)
- ・公共交通機関の利用と理解(目的地までの経路と交通機関の選択)
- 社会余暇(芸術鑑賞)
- ・基本的な社会生活に関すること(場に応じた対応、援助依頼、ルールやマナー)

#### 評価方法

- ・観点(①関心・意欲・態度 ②知識・理解 ③技能 ④思考・判断・表現)を設定し、複数職員の観察から評価する。
- ・単元の終段で学習した内容が実際にできるか実技検査の機会を設定し、達成度を評価する。

#### 指導計画(各学年の計画による)

月	単元名	指導内容(◎:重点)	主な学習活動	評価
4	「言葉遣い」	<ul><li>友達への言葉がけ</li></ul>	・友達への優しい言葉遣いを知り、練	12
		<ul><li>・ふわふわ言葉とちく</li></ul>	習する。	
		ちく言葉	・「イヤです」「どうしたらいいです	3
		・誘い方と断り方	か」「お願いします」等と自分から	
		・困ったときの伝え方	言えるように練習を行う。	
		等		
5	「場に応じた服	・頭髪、洗顔、服の着	・外出にふさわしい身だしなみを学び	2
	装や身だしな	方	について練習する。	
	み」	・礼の仕方 立ち方		
	(実習に向けて)	・敬語の使い方		
5	「コンピュータ	・コンピュータの操作	・動画や音楽の閲覧の仕方や、ネット	2
	の利用」	・携帯の使い方	社会の危険性について理解する。	
		・情報モラル		
7	「修学旅行」	◎公共施設の働きと利用	・修学旅行のスケジュールを確認し活	1
		◎交通機関の理解と利用	動の見通しをもつ。	
9		の仕方	・グループ活動のコースや内容を考え	2
		・行動に必要な情報の	る。	
10		収集と活用	・交通機関の乗り方やマナーを知る	2
		<ul><li>社会のきまりやマナ</li></ul>		
		一の理解	・ホテルの利用の仕方を理解する。	2
		◎買い物の仕方・支払い		
		方	・買い物や支払いの計画を立てる。	3
		・修学旅行の振り返り	・写真や文章で振り返りを行う。	

10	「選挙と社会」	・政治の仕組み	・政治に関わる語句について知る。	(Ī)
		<ul><li>選挙の方法</li></ul>	・選挙の仕組みと意義について理解す	2
11		24.07/12	る。模擬投票を行う。	
		   ・権利について	・社会権、参政権について知る。	2
		7年小り(こ ンV・C		
			・政治の現場を見学する。(国会議事	4
			堂の見学(修学旅行にて))	
			*課題別グループ指導	
1	「卒業後の生活	・日常生活に役立つ内	・生徒の実態に合わせた内容を選び、	123
•	J	容 (例として)	将来の生活に活用できるよう練習を	
2		・掃除・洗濯・洗い物	する。	
		の学習		
		<ul><li>・市役所や病院の利用</li></ul>		
		の仕方		
		, , , ,	/m nu +4 /关	
		・生活費の見積もり	· 個別指導	
		・履歴書の書き方	または課題別グループ指導	
		・原付・免許の学習		
		<ul><li>・ネクタイの結び方</li></ul>		
		・化粧の仕方		
		などから選択		
2	「卒業」	◎感謝の表し方	・今までお世話になった人に対する感	1
		• 卒業制作	   謝の気持ちをもち、自分の成長を実	
3			感し、それを表現する場を設ける。	
	l	ĺ		1

## 【デイリーカリキュラム】

月1回	「奉仕活動」	・委員会活動の意義	・生徒が気持ちよく学校生活を送る	1
			ための活動を考え、実施する。	